

平成 30 年 5 月 17 日

大学院学生各位  
To All Graduate Students

平成 30 年度  
基盤医学特論 開講通知  
Information on Special Seminar Tokuron 2018

題目:「モノリステクノロジーによる次世代プロテオミクス」  
Title : Monolith technologies for next generation proteomics

言語(Language): 日本語(Japanese)

講師: 青木 航 先生  
(京都大学大学院農学研究科  
応用生命科学専攻生体高分子化学分野)



Teaching Staff : Wataru Aoki

近年、生命科学の方法論が hypothesis-driven から data-driven へと大きく変わりつつある。その背景にあるのが、高性能な次世代シーケンサーや質量分析器の出現である。これらの技術的革新によりオミクスデータの取得が比較的簡便になるとともに、ビッグデータから特徴を抽出するためのバイオインフォマティクスパイプラインも整備され始めた。その結果、従来考えられなかった規模で、データの蓄積とその解釈が進みつつある。

当研究室は、世界最高の分離性能を有する新規分離媒体モノリスカラムの開発を進め、このカラムを高性能質量分析器に接続することで、次世代型プロテオミクスを展開してきた。その結果、がん細胞の薬剤耐性化や、植物-微生物間共生など、さまざまな生命現象を対象に新たな知見を得てきている。本講演では、モノリステクノロジーおよびその応用について概説し、タンパク質をターゲットとした data-driven science が我々に何をもたらすかを展望する。

日時:平成 30 年 6 月 20 日(水) 18:00~19:30

Time: 18 :00~19 :30, June 20(Wed), 2018

場所 : 基礎医学研究棟 第 3 講義室

どなたでもご参加いただけます。事前連絡は不要です。No registration required.

\* 関係講座・部門等の連絡担当者:

病態内科学講座 腎臓内科 丸山 彰一 Tel:744-2186 (内線 2186)

Contact: Department of Nephrology (ext. 2186)

医学部学務課大学院係 Student Affairs Division, Graduate School of Medicine